

## 留学生が小学校で授業体験！

～ 鶴の台小学校に専修大学の留学生 21 名が来校～

相模原市鶴の台小学校では、校内研究のテーマを「国際社会で生きる子どもたちを育てる」と題し、ここ数年「国際理解教育」「外国語活動」に取り組んでいます。

次期指導要領の改訂に全職員が対応できるようにすることを目標とし、全職員が外国語活動などの授業を行っています。

外部人材の扱いで昨年度から専修大学の留学生に来校してもらい、見学や遊びだけでなく、実際に留学生に授業と一緒に入ってもらい、子ども目線で日本の教育を体験してもらい、子どもたちにも自然な形で留学生と接する機会をもっています。今回は11月5日に専修大学の留学生21名が来校します。(ドイツ, 3名 ラオス, 1名 アメリカ, 7名 中国, 1名 中国(香港), 1名 台湾, 3名 ブルガリア, 1名 コロンビア, 2名 ポルトガル, 1名 カナダ, 1名 以上21名)

2年生, 4年生, 5年生の各クラスに2名の留学生が入り、一緒に教科の学習に参加します。さらに、子どもたちからの質問コーナーも予定しています。

**日時：平成27年11月5日(木)**

**午後1時50分から**

**場所：鶴の台小学校 各教室**

**対象：2, 4, 5年生(10クラス)**

鶴の台小学校では、これまで外部からの訪問者が多数来校しており、交流活動等も盛んにおこなっています。ここ数年では、国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)の清田明宏さんよりガザ地区についての講義(H27年度)、タンザニア共和国の小学校とスカイプをつかった交流授業、横浜アフリカンフェスティバル参加、ウクライナのオペラ歌手による学校コンサート実施など、様々な国際交流事業をおこなっています。



連絡先 相模原市立鶴の台小学校  
電話 042 - 745 - 5611  
担当 坂井(教頭)